

令和7年度 就学援助費受給申請書兼準要保護認定申請書

申請日 令和7 年〇 月〇〇日 (新 規・**継 続**)

美唄

捺印

(申請書は小・中学校、それぞれ別の用紙に記載してください)

保護申請者	次のとおり就学援助の申請をします。なお、この申請に伴う認定に際し必要があるときは、私及び世帯全員の情報を関係部署から提供を受けること、また扶助費の返還が生じた際に口座情報を学校へ提供することに同意します。											
	住 所 美唄市 西3条南1丁目1番1号			連絡先(電話番号)								
	ふりがな び ば い た ろ う			(自 宅) -△△- 〇〇〇〇 (勤務先等) - □□- ▽▽▽▽								
氏 名 美 唄 太 郎			美唄									
世帯構成 四月一日現在の状況	学校名	(児童・生徒)氏名	性別	続柄	生年月日	学年・年齢	申請理由(家族の状況等)					
	中央小 学 校	ふりがな びばい いちろう	男	子	H28・5・1 生	8 歳 3 年生	※ 援助を受けたい理由を記入してください 例1・令和6年の収入が減少し、教育費の負担が困難となるため 例2・保護者の職業が不安定で経済的に安定せず就学困難であるため 例3・母子家庭であり教育費負担の軽減を図りたいため など					
		美唄 一郎										
		ふりがな びばい じろう	男	子	H30・4・10 生	6 歳 1 年生						
		美唄 二郎										
	その 他 の 家 族	ふりがな			・ ・ 生	歳 年生	(職業、勤務先又は学校名) ○×△ 株式会社					
		美唄 太郎						男	世帯主	S53・4・30 生	46 歳	
		美唄 春子						女	妻	S51・6・20 生	48 歳	※無職の場合は、「無職」と明記
		美唄 花子						女	子	H16・7・10 生	20 歳	※高校・大学在学中の場合は、「学校名」を明記
		美唄 夏男						男	子	R1・8・5 生	5 歳	
	美唄 秋子	女	母	S22・9・1 生	77 歳	※年金受給は、「年金受給」と明記						
住宅状況	自 宅・同 居 社宅(円) 公宅(円) 借家(円)											
収 入	給与支払額	事業所得	不動産所得	障害年金・老齢年金支払額	遺族年金支払額	児童手当						
	児童扶養手当	雇用保険	表記以外の所得		合 計							
民生委員の意見	民生委員											
学校長の意見	学校長											
振 込 先 金 融 機 関	北洋 銀行・信用金庫・信組・農業協同組合											
	美唄 本・支 店			口座番号(1234567)								
口 座 名 義 人	ふりがな び ば い た ろ う											
	美 唄 太 郎											

令和7年度 援助額のお知らせ(予定)

区 分	小 学 校	中 学 校	給 与 時 期
学用品費・通学用品費・校外活動費(宿泊を伴わないもの) 第1学年 其他	6,615円 7,750円	12,520円 13,655円	4月(下旬) 10月(下旬) 年2回の分割
校外活動費(宿泊)	上限3,690円	上限6,210円	実施時期
新入学児童生徒学用品費等	57,060円	63,000円	3月中旬 受付期間内に申請した場合
修学旅行費	上限22,690円	上限60,910円	実施時期
学校給食費	毎月、給食センターに納める金額		毎月26日 (休日の場合は繰り上げ)
体育実技用具費(スキー)	学校で体育(スキー)授業で必要とする場合、現物支給 1~3年生で1回 4~6年生で1回 3年間で1回		11月中旬から下旬
医療費(援助対象の学校病)	学校又は教育委員会から医療券の交付を受け、保険証を持って受診する。		教育委員会が、直接医療機関に支払う
クラブ活動費		上限30,150円	10月(下旬) 翌年3月(下旬) 年2回の分割
生徒会費		上限5,550円	4月(下旬)
PTA会費	上限3,450円	上限4,260円	4月(下旬)
卒業アルバム代等	上限11,000円	上限8,800円	実施時期
オンライン学習通信費	上限14,000円	上限14,000円	10月(下旬) 翌年4月(下旬) 年2回の分割

見本

住所や家庭状況等に変更が生じた場合は、
教育委員会まで届け出ください。

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」「通帳見開き下部に記載」をご記入ください。